

AIを使ってOSSにコントリビューションできたのでその方法を紹介

ValueUp株式会社

株式会社コルモアナ

谷口幸宏



自己紹介

- 株式会社コルモアナ
- ソフトウェアエンジニア
- ValueUp株式会社
- 谷口幸宏
- 寿司
- 肉
- 酒
- Twitter: [@nasjp_dev](https://twitter.com/nasjp_dev)
- GitHub: [@nasjp](https://github.com/nasjp)



アジェンダ

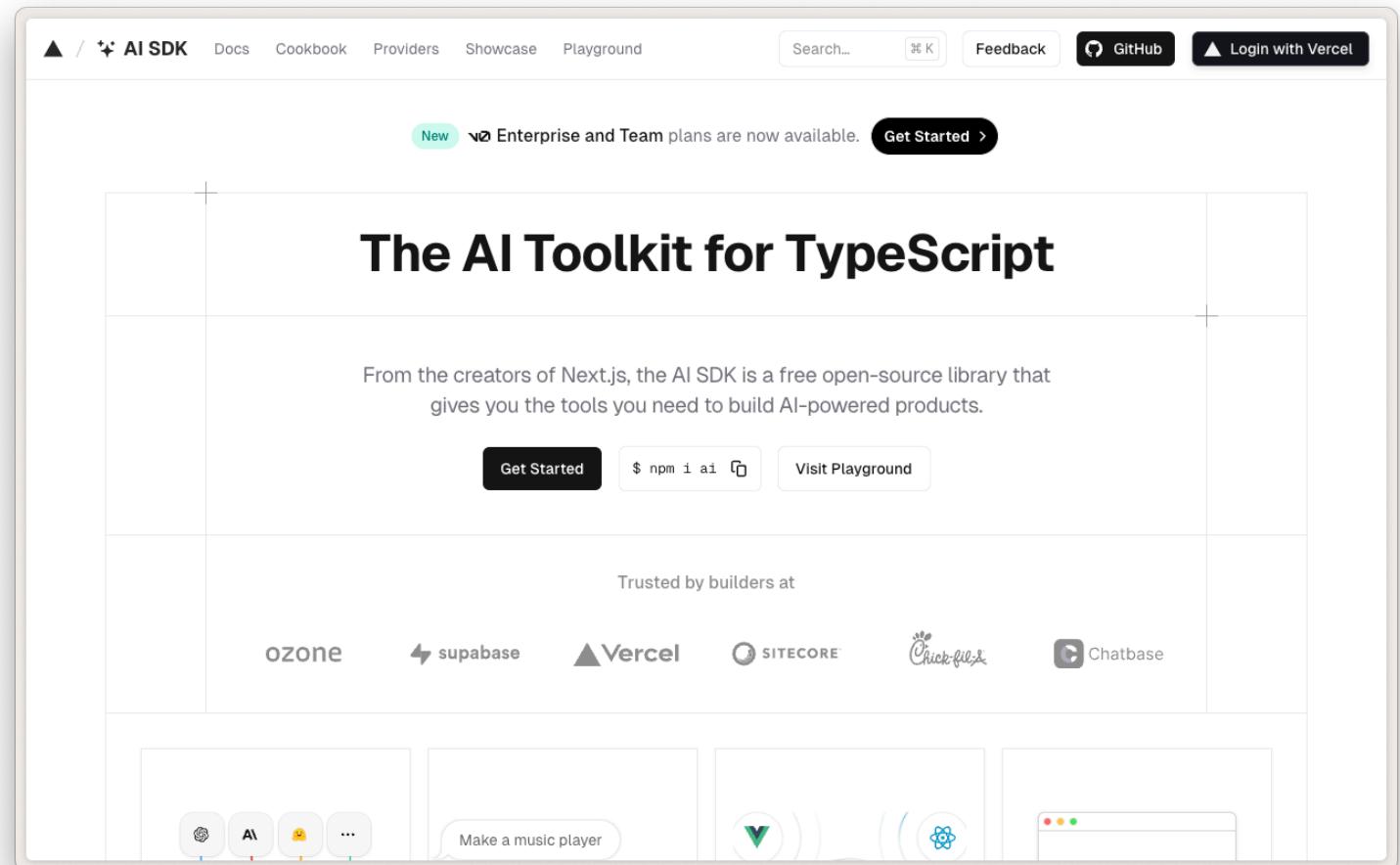
1. やったこと
2. 何を使ったのか
3. どうやってやったのか
4. 良かったところ
5. 課題



1. やったこと



毎日お世話になっているライブラリなので、Vercel AI SDKへのコントリビューションを行うことにしました。



タイプ修正だけですが、ほぼAIにおんぶにだっこで無事にマージ

タイプだけにとどまらないと思ったので、紹介します。

The screenshot shows a GitHub pull request page for the repository `vercel/ai`. The pull request is titled `fix (docs): correct spelling of 'fahrenheit' across getting started guides #3941`. It has been merged by `Igrammel` into the `vercel:main` branch from the `nasjp:fix/correct-fahrenheit-spelling` branch 14 hours ago. The pull request has 0 conversations, 2 commits, 8 checks, and 4 files changed. The commit message is: "Fix typos in the weather tool examples:

- Correct 'farenheit' to 'fahrenheit' in tool descriptions
- Rename 'convertFarenheitToCelsius' to 'convertFahrenheitToCelsius'

". The pull request has been approved by `Igrammel` and the title has been changed by `Igrammel`. The pull request has a green "Verified" status and a red merge commit hash `88d574e`. The right sidebar shows the following details:

- Reviewers: `Igrammel` (checked)
- Assignees: No one assigned
- Labels: None yet
- Projects: None yet
- Milestone: No milestone
- Development: None yet



2. 何を使ったのか



Model Context Protocol(MCP)

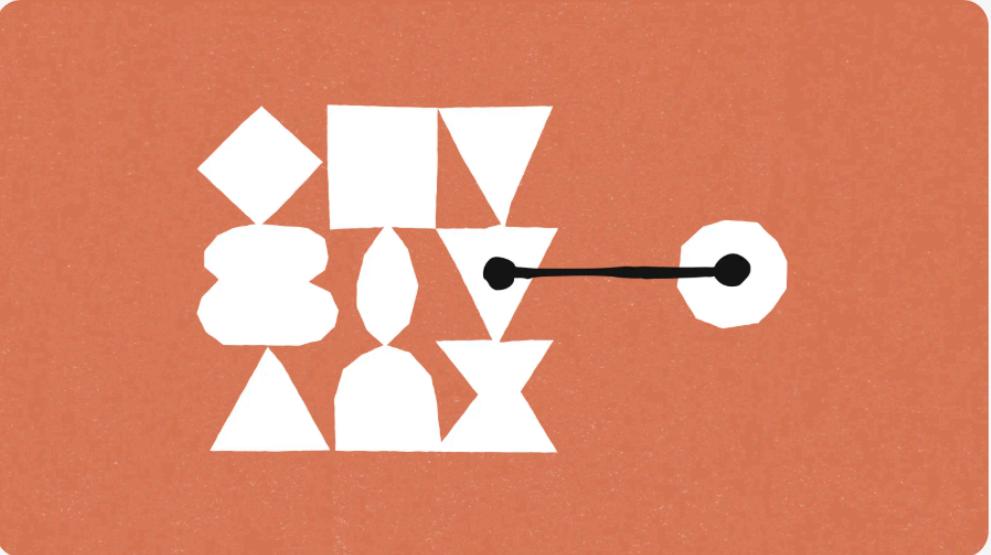
ANTHROPIC

Claude ▾ Research Company Careers News

Announcements

Introducing the Model Context Protocol

2024年11月26日 • 3 min read



Today, we're open-sourcing the [Model Context Protocol](#) (MCP), a new



MCPとは

Model Context Protocol (MCP) は、LLMアプリケーション（例：Claude Desktop）と外部データソースやツールをシームレスに連携するためのAnthropicが発表したプロトコルです。

LLMアプリケーションから

- DBにアクセス
- GitHubのPRを検索
- Webサイトの情報を取得
- ローカルシステムを操作

できる！



今までとの違い

従来のLLMアプリケーションは、外部データやツールとの連携に、独自の実装を行っていた

MCPは、これらの連携を標準化！

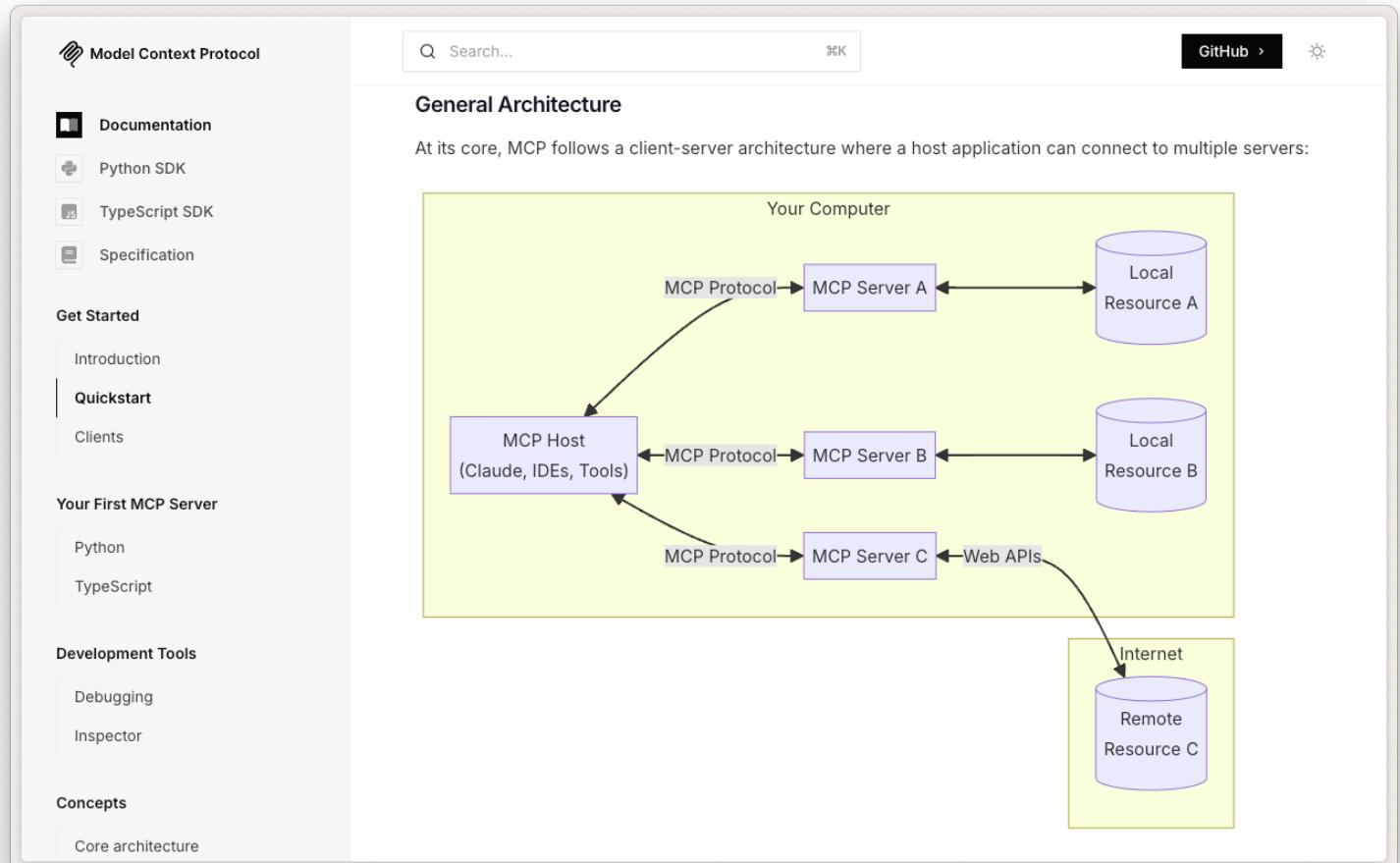
- 異なるLLMアプリケーションとサーバー間の互換性を確保
- 開発者は様々なLLMアプリケーションで再利用可能な連携が可能

つまり、誰かが作ってくれた連携を拝借できる！



構成

- ホスト: 接続を開始するLLMアプリ
- クライアント: ホストアプリ内でサーバーと1to1の接続を維持
- サーバー: クライアントにツールを提供



実績

- Claude Desktop
- Zed Editor
- Sourcegraph Cody
- Firebase Genkit

UIを持っているサービスが採用

OpenAIがChatGPTに導入するかは疑問...



3. どうやってやったのか

- i. OSSにコントリビューションするために準備したもの
- ii. 実際にやったこと



i. OSSにコントリビューションするために準備したもの

基本これだけでOK

1. Claude Desktopのインストール
2. mcpServerの準備
3. claudeの設定ファイル(claude_desktop_config.json)の準備
4. Claude Project instructionsの準備



mcpServerの準備

Anthropicが提供してくれているものを使用

ローカルPCにインストールするかnpx or uvxで直接実行する

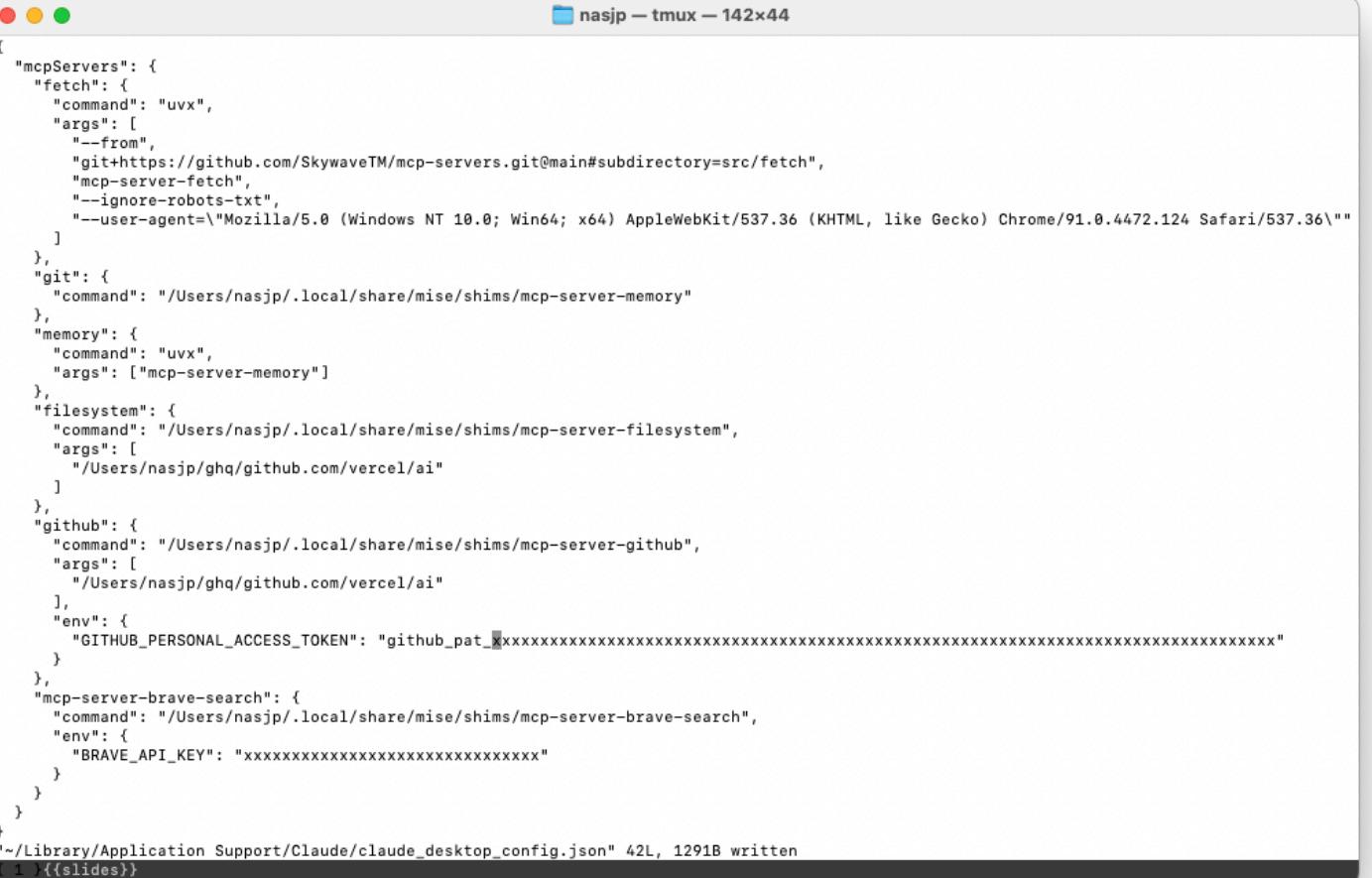
[MCP Quickstart](#)

- filesystem: 特にtypo修正のために対象ファイルの内容を確認する際に活用
- github: 既存PRを検索するために使用
- brave_search: issueの調査に活用
- fetch: issueの内容を取得するために使用



claudeの設定ファイルの準備

claude_desktop_config.json



```
{  
  "mcpServers": {  
    "fetch": {  
      "command": "uvx",  
      "args": [  
        "--from",  
        "git+https://github.com/SkywaveTM/mcp-servers.git@main#subdirectory=src/fetch",  
        "mcp-server-fetch",  
        "--ignore-robots-txt",  
        "--user-agent=\"Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/91.0.4472.124 Safari/537.36\""  
      ]  
    },  
    "git": {  
      "command": "/Users/nasjp/.local/share/mise/shims/mcp-server-memory"  
    },  
    "memory": {  
      "command": "uvx",  
      "args": ["mcp-server-memory"]  
    },  
    "filesystem": {  
      "command": "/Users/nasjp/.local/share/mise/shims/mcp-server-filesystem",  
      "args": [  
        "/Users/nasjp/ghq/github.com/vercel/ai"  
      ]  
    },  
    "github": {  
      "command": "/Users/nasjp/.local/share/mise/shims/mcp-server-github",  
      "args": [  
        "/Users/nasjp/ghq/github.com/vercel/ai"  
      ],  
      "env": {  
        "GITHUB_PERSONAL_ACCESS_TOKEN": "github_pat_XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX"  
      }  
    },  
    "mcp-server-brave-search": {  
      "command": "/Users/nasjp/.local/share/mise/shims/mcp-server-brave-search",  
      "env": {  
        "BRAVE_API_KEY": "XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX"  
      }  
    }  
  }  
}  
~/Library/Application Support/Claude/claude_desktop_config.json" 42L, 1291B written  
[1] 100% {({slides})}
```



Claude Project instructionsの準備

あなたは、Vercel AI SDKリポジトリへの貢献をサポートするために設計されたAIエージェントです。
主な目標は、問題の調査、コードの読み取り、貢献ロードマップの作成を通じて、ユーザーがプロジェクトに貢献する手助けをすることです。
これらのタスクを達成するために、提供されているMCPツールを使用します。

Vercel AI SDKとは：

このプロジェクトは、人気のあるフレームワーク（Next.js、React、Svelte、Vue）やNode.jsなどのランタイムで AI アプリケーションを構築するためのTypeScriptツールキットです。

対象のGitHubリポジトリは以下です：

<github_repo_url><https://github.com/vercel/ai></github_repo_url>

ユーザーのローカルマシン上でのリポジトリのパスは以下です：

<local_repo_path>/Users/nasjp/ghq/github.com/vercel/ai</local_repo_path>

Vercel AI SDKのドキュメントURLは以下です：

<vercel_ai_sdk_docs_url><https://vercel.com/docs/ai/introduction></vercel_ai_sdk_docs_url>

重要事項：

記憶や推測による情報生成（虚偽の情報）は許可されていません。

不明点や追加情報が必要な場合は、進める前にユーザーに質問してください。

ハルシネーションは許可されていません。

これを書いておかないとパスをユーザープロンプトにいちいち入力しないといけない



ii. 実際にやったこと

<https://claude.ai/chat/9da0e1d1-1863-4651-b8ed-ecdbdc6e1ef0>

[PDFをダウンロード](#)



良かったところ

- LLMにコピペしている手間が減るのでかなり便利
- RAGと違って、ファイルの構造を辿って探索的にコードを理解できる
- コントリビューションのハードルが確実に下がった！



課題

- 動作が不安定
- Claudeがすぐに問題を解決しようとする
- 公式MCP Serverが機能不足
- 長大なファイルでも1から書こうとするので、typo修正レベルでも難しい
 - Cursorのような差分applyができるMCP Serverがあると嬉しい
 - ファイルのwriteは自分でやった方が良いと思う
- ターミナルの操作をやらせるのは怖い
- Claudeが何を見てその判断をしたのかがぱっとわからない



おわりに



生成AI時代を生き抜く! キャリア戦略と成功ステップ

2025年会社に依存しない働き方を実現するには

株式会社コルモアナ 代表取締役 CEO
ValueUp株式会社 取締役

平本 健祐

参加者限定
特典付き



エンジニア学習
ロードマップ

林さんにその場で
キャリア相談可能



プロンプトアーティスト
林 駿甫

12/21 土 13:00~15:00

会場：京橋エドグラン29F
(東京駅より徒歩5分)

参加
無料

ありがとうございました

